

平成29年度科目等履修生 出願可能科目一覧(前期・通年配当科目)

1. 人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	情報リテラシー	999	1	60	前期	演習	○	○	○	○	端末台数で制限
2	データ処理Ⅱ	999	1	15	前期	講義	○	○	○	○	履修制限数内ならば可
3	人間と美術	999	1	30	前期	演習	○	○	○	○	
4	人間関係とコミュニケーション (看護学科)	999	2	30	前期	講義	○	-	-	-	

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	人体構造機能学	2	3	90	前期	演習	○	-	-	-	看護師の資格を有している者
2	看護学概論	999	1	15	前期	講義	○	○	○	○	全履修生数が大教室に納まる人数
3	成人疾病治療論Ⅱ	2	1	30	前期	演習	○	-	-	-	看護師の資格を有している者
4	リハビリテーション概論	5	1	15	前期	講義	○	-	-	-	受講目的について面談した上で受け入れを決定する
5	ベーシックヘルスアセスメント	2	1	30	前期	演習	○	-	-	-	看護師免許を有していること
6	老年看護援助論Ⅰ	3	1	60	前期	演習	○	-	-	-	
7	在宅看護概論	5	1	15	前期	講義	○	-	-	-	
8	コンプリメンタリーセラピー	2	1	30	前期	演習	○	-	-	-	看護師免許を有していること
9	看護マネジメント論	999	2	60	前期	演習	○	○	○	-	
10	生理学	2	2	60	前期	演習	-	○	-	-	PT, OT, STなどの資格(免許)を持っていること
11	整形外科学	5	2	60	前期	講義	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入可否を決める
12	運動器障害理学療法学	3	1	30	前期	演習	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入可否を決める
13	生活環境学	2	1	30	前期	演習	-	○	-	-	受講目的について面談した上で受け入れを決定する
14	社会学	5	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
15	社会福祉基礎論 (栄養学科 社会福祉学概論と合同)	3	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
16	社会福祉学概論	3	4	60	通年	講義	-	-	○	-	
17	社会保障論	999	4	60	通年	講義	-	-	○	-	
18	医療福祉論	999	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
19	公的扶助論	3	4	60	通年	講義	-	-	○	-	
20	社会福祉施設経営論	3	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
21	社会福祉学概論 (社福 社会福祉基礎論と合同)	3	2	30	前期	講義	-	-	-	○	

1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。

2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。

3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。

4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<http://www.auhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(平成29年度版は3月末公開予定)

平成29年度科目等履修生 出願可能科目一覧(後期配当科目)

1. 人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	情報科学	999	1	30	後期	演習	○	○	○	○	履修制限数内ならば可。
2	生態系と生活	10名程度	2	30	後期	講義	○	○	○	○	
3	青森の風土と生活	10	2	30	後期	講義	○	○	○	○	
4	社会生活と法	5	2	30	後期	講義	○	○	○	○	
5	人間関係論	10	2	30	後期	講義	○	○	○	○	「人間関係とコミュニケーション」を受講した上で、本講義を受講するのが望ましい。
6	情報社会と対人援助	10	2	30	後期	講義	○	○	○	○	
7	調査と科学的方法	10	2	30	後期	講義	○	○	○	○	
8	人間と文学	10	1	30	後期	演習	○	○	○	○	
9	人間と演劇	999	1	30	後期	演習	○	○	○	○	
10	ジェンダーと社会	999	2	30	後期	講義	○	○	○	○	演習を行うため、履修者数が50名以下であれば可。
11	人間関係とコミュニケーション(社会福祉学科)	999	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
12	手話	10	2	60	後期	演習	-	-	○	-	1クラス30人に収まる範囲で可。

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	災害支援論	5	1	15	後期	講義	○	○	○	○	
2	ヘルスアセスメント各論	2	1	30	後期	演習	○	-	-	-	看護師免許を有していること。
3	在宅看護援助論	2	1	30	後期	演習	○	-	-	-	主にグループで授業を進めるため、全日程を受講できること。
4	看護関係法規	999	1	15	後期	講義	○	○	○	-	
	ペリネイタルケア	999	1	30	後期	演習	○	○	○	-	現在の職業・業務に役立てようとする人。
5	看護教育学	10名程度	1	15	後期	講義	○	-	-	-	受け入れ可能だが、グループで進めるため、全回出席が必要
6	看護情報学	999	1	15	後期	講義	○	-	-	-	
7	災害看護学	5	1	15	後期	講義	○	○	○	-	
8	一般臨床医学	2	1	30	後期	演習	-	○	-	-	PT, OT, ST, Nrの資格(免許)を持っていること
9	内科学	1	1	30	後期	演習	-	○	-	-	PT, OT, STなどの資格(免許)を持っていること
10	神経内科学	1	2	60	後期	講義	-	○	-	-	PT, OT, STなどの資格(免許)を持っていること
12	理学療法研究方法論	2	1	30	後期	演習	-	○	-	-	PT, OT, ST, Nrなどの資格(免許)を持っていること
13	画像診断学	2	1	15	後期	講義	-	○	-	-	PT, OT, ST, Nrの資格(免許)を持っていること
14	スポーツ障害理学療法論	5	1	15	後期	講義	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入可否を決める。
15	高齢障害理学療法論	数名	1	15	後期	講義	-	○	-	-	PT, OT, STなどの資格(免許)を持っていること。
16	心理学	5	2	30	後期	講義	-	-	○	-	出願後に科目責任者との面談有り。
	家族社会学	5	2	30	後期	講義	○	○	○	○	
17	保健概論	10	1	15	後期	講義	○	○	○	-	
19	リハビリテーション論	3	2	30	後期	講義	-	○	○	-	
20	保健医療サービス論	999	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
21	公衆衛生学 I	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
22	運動生理学	3	1	15	後期	講義	-	-	-	○	
23	生化学 II	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
24	食品学各論	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
25	基礎栄養学	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
26	生化学 II	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
27	食品加工学	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
28	教育課程論	999	1	30	後期	講義	-	-	-	○	
29	教育方法論	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
30	栄養カウンセリング論	999	2	30	後期	講義	-	-	-	○	
31	教職論	2	2	30	後期	講義	-	-	-	○	

1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。

2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。

3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。

4 開講科目の具体的な内容については、本学のホームページ(<http://www.uhwc.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(平成29年度版は3月末公開予定)